OSAKA Titanium technologies Co.,Ltd.

平成１９年１０月２９日

各　位

会 社 名　　株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ
（旧社名　住友チタニウム株式会社）
代表者名　　代表取締役社長　橘　　昌　彰
（コード番号：５７２６　東証第一部）
問合せ先　　総　務　部　長　岡 田　宗 久
（ＴＥＬ．０６－６４１３－９９１１）

平成２０年３月期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成１９年１０月２９日開催の取締役会において、当期（平成２０年３月期）の業績予想および１株当たり期末配当予想について、従来の予想値(平成１９年４月２７日発表)に対して下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1.　平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 業績予想数値の修正内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）　（百万円）	53,000	20,200	20,000	11,820
今回修正予想（B）　（百万円）	53,500	20,700	20,500	11,640
増減額（B)-(A)　（百万円）	500	500	500	△180
増減率　（%）	0.9%	2.5%	2.5%	△1.5%
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期)	43,248	15,898	15,839	9,287

(2) 業績予想数値の修正理由

売上高および営業利益、経常利益につきましては、中間期までの業績の進捗や来年１月出荷分からの輸出展伸材向け新規契約価格の更なる改善等を織り込み、平成１９年４月２７日に公表いたしました前回予想を修正いたします。なお、前回予想および今回予想とも税制改正に伴う固定資産の減価償却方法の変更による損益影響（年間約△６億円）を織り込んでおります。

当期純利益につきましては、上記経常利益の上方修正はあるものの、スポンジチタン増産起業の早期稼働を目指した建設工事の順調な進捗に伴って主として下期に発生が見込まれる撤去損の増加や、中間期に計上しております今般吸収合併を決定した㈱エスティ不動産の株式評価損の発生により、前回予想からの悪化を見込んでおります。

２．配当予想の修正

(1) 配当予想の修正内容

	中間配当	期末配当	年間配当
前回予想 （平成１９年４月２７日発表）	普通配当　３５．０円	普通配当　３５．０円	普通配当　７０．０円
今期実績及び今回修正予想	普通配当　３５．０円 （実　績）	普通配当　３５．０円 記念配当　１０．０円 計　　４５．０円 （予　想）	普通配当　７０．０円 記念配当　１０．０円 計　　８０．０円 （予　想）

（ご参考）

	中間配当	期末配当	年間配当
前期実績（平成１９年３月期）	普通配当　４５．０円	普通配当　３０．０円	普通配当　７５．０円

平成 18 年 10 月 1 日付で１株を２株に分割しております。株式分割が前期首に行なわれたと仮定した場合の平成 19 年 3 月期の 1 株当たり中間配当は 22.5 円、年間配当は 52.5 円であります。

(2) 配当予想の修正理由

当社は、平成１９年１０月１日をもちまして住友チタニウム株式会社から株式会社大阪チタニウムテクノロジーズへと商号変更いたしました。

つきましては、これを記念して当期（平成２０年３月期）の期末配当（予想）については当初の１株当り３５円に、商号変更記念配当金１０円を加え、１株当たり４５円（年間配当合計８０円）といたします。

以　上